

2022年5月25日

各位

株式会社 山口銀行

株式会社三光ホンダの「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による 『SDGs宣言』策定について

山口銀行（頭取 神田 一成）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

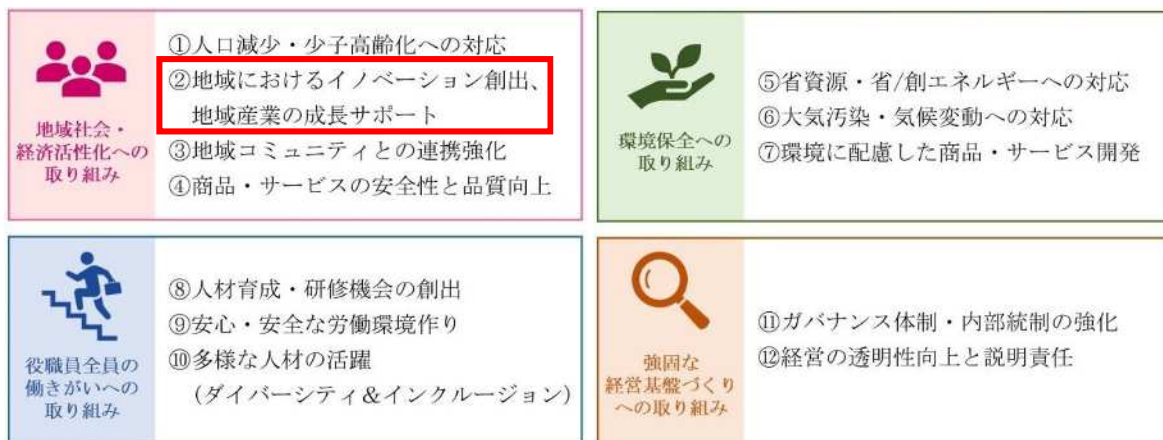
1. 企業概要

企業名	株式会社三光ホンダ
所在地	山口県宇部市大字妻崎開作85番地の1
代表者	清水 賢一
業種	自動車販売業
URL	https://dealer.honda.co.jp/hondacars-ubechu/

※株式会社三光ホンダの『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。



以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：松浦 TEL：082-567-5280
事業性評価部 ソリューション推進グループ 担当：中原 TEL：083-223-3448



株式会社三光ホンダ SDGs宣言

弊社では、「より豊かなクルマ社会づくりの為に、多くのお客様の個性に合わせたカーライフのご提案をさせて頂き地域社会に貢献する」という経営理念のもと、

事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、

地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年4月1日

株式会社三光ホンダ

代表取締役 清水 賢一



重点項目(ターゲット2030)

事業を通じた環境負荷の低減

地球環境の保全を重要課題のひとつとして認識し、自動車の販売・整備を通じて人々の健康の維持に努めます。お客様や地域社会に喜ばれるグリーンディーラーを目指し、環境負荷低減に取り組んでまいります。

【主な取り組み】

環境家計簿による各エネルギー使用量の管理
削減目標の策定、エアコン・電気の使用量削減による
省エネ対策、ハイブリット車や電気自動車の販売



安全性・品質の向上に向けた取り組み

“製品の安全性が大前提”であるという考えのもと、品質の良いモノやサービスを提供してまいります。また、SPIKA(アンケート)システムを導入し、お客様の声に耳を傾け、更なるサービスの向上に取り組んでまいります。

【主な取り組み】

SPIKA(アンケート)システムの導入
災害発生時に備えた緊急連絡網の整備



地域貢献への取り組み

地元サッカーチームとのスポンサー契約、地元ラジオ局への番組提供、地元企業とのコラボなどを通じて地域を盛り上げ、地域経済活性化へ貢献してまいります。

【主な取り組み】

地元サッカーチームとのスポンサー契約
地元ラジオ局への番組提供
地元企業とのコラボイベント開催



働きやすい職場環境づくり

社員が健康で安心して働ける職場環境づくりを心がけ、企業の生産性向上につなげます。また、業界未経験者の採用などの取り組みを通じて、多様な人材が能力を発揮し、活躍できる職場を提供してまいります。

【主な取り組み】

「やまぐち健康経営企業」の認定取得
業界経験にとらわれない多様な人材の採用
資格取得費用の負担



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。